

北九州市における太陽光発電所竣工式について

住友商事、住友商事九州他が出資するソーラーパワー北九州は、8月1日、北橋健治 北九州市長をはじめ関係者約50名が出席して同社 若松太陽光発電所の竣工式を行いました。

若松太陽光発電所は北九州市若松区に位置し、約24万㎡(福岡ヤフオク!ドーム約3.5個分)に太陽光パネル約6万3千枚を設置しています。最大発電能力は13MW(1MW=1,000kW)、想定年間発電量は一般家庭約4,600世帯が年間に消費する電力量(約17百万kWh)に相当します。

住友商事は世界各地で再生可能エネルギー発電の事業開発・運営に参画しており、多数の実績と長年の経験を有しています。日本国内では、大阪市夢洲(10MW)、愛媛県西条市(23MW)、北海道苫小牧市(13MW)等の太陽光発電事業へ参画するほか、風力発電事業・バイオマス発電事業等への取組も積極的です。

住友商事九州は、住友商事グループがこれまで内外で蓄積した発電事業に関わる知見、ノウハウを共有し、本件をはじめ再生可能エネルギー関連の取り組みの拡大を通じて、地域社会の発展に貢献したいと考えています。



【本件に関する問い合わせ先】

住友商事九州株式会社 機電・情報産業部 中野 TEL:092-441-4595